



ENOKI

えのき

おとめ山公園

おとめ山公園の名前の由来は、江戸時代には將軍の狩り場となり一般の人は狩猟禁止と言ったことで「御留山」「御禁止山」になったものです。

太田道灌がこの地に狩りにきて村雨に遭い、雨具を借りようと思うと山吹の花を差し出されたと言った話(山吹伝説)はよく知られるところです。

おとめ山公園は落合台地の南斜面の傾斜地に作られた変化に富んだ回遊式庭園で、公園内には湧き水が見られ、ちいさな流れとなり池に注ぎます。

この公園は緑濃き公園で、鬱蒼と茂る緑を特徴とする樹木と野草の公園で、新緑から紅葉と四季折々の景色が楽しめます。

東側の一面ではヘイケボタルが飼育されており、7月下旬〜9月上旬位まで鑑賞することができます。

最寄り駅は高田馬場駅で、所在地は新宿区下落合2丁目10番地です。



おとめ山公園開園時間
4月〜9月 7時〜19時
10月〜3月 7時〜17時

▲豊かな自然が残り都会とは思えない風情を味わえる。

えのき文芸

俳句

はやばやとデイサービスに雛の段
飯田もと子

信号に降る雪赤く青く降る
加藤 理君

ほろ酔ひの軒下通る朧かな
軽部とみ子

神鹿の背にうすうすと春の雪
川口あきを

学童の植えし花壇も春を待ち
黒田美代子

春の川鯉泳ぎ寄る橋の下
小池よし枝

春の旅米寿を祝ひ家族づれ
後藤 登喜

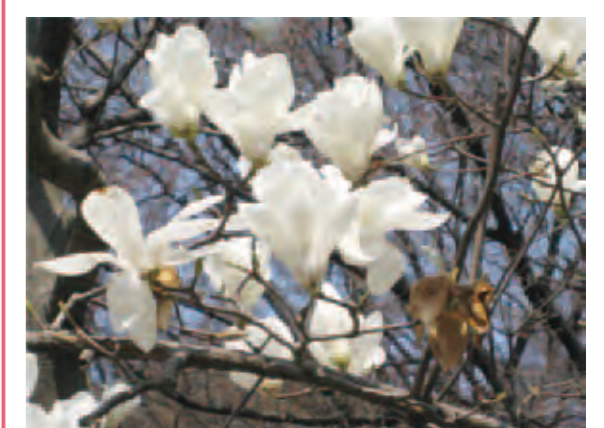
ひそやかに隣人去りて余寒なほ
佐藤 琴美

青空に映えれんぎょうの咲き盛る
菅原美智子

お喰初め膳に菜の花添えにけり
中村 章子

春の雲ゆるりと浮けり砂嘴岬
森 ひろし

春の花



ハクモクレン 花期は3〜4月で白色の大きな花を咲かせます。高木になるので存在感があります。

川柳

千し傘の重り合って子沢山
瘦せたけどどうも気になる皺が増え
池田 洋灯

合格の私立に重い寄付の額
猫だけがエキサイトする春の町
伊藤三十六

鳶が鷹生む訳ないが子に期待
絵馬上げて努力棚上げ神頼み
菅野あきら

近道の筈が迷って遠い道
正一合皿に溢れた酒も飲む
小山 一湖



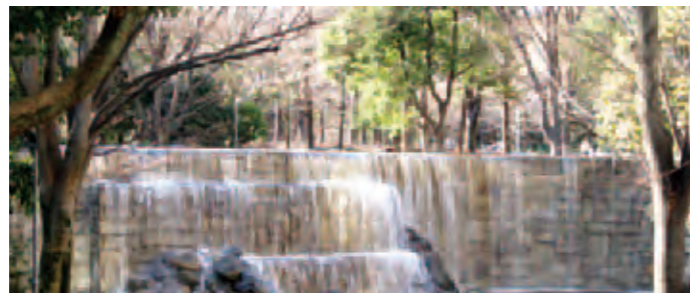
▲平和の鐘



▲十二社熊野神社



▲顔の裏側にも顔があります



▲新宿ナイアガラの滝



▲お砂場にクジラがいました



▲小さなお子さんも楽しめます

おすすめ 春の散歩道

新宿中央公園

今回の「おすすめ春の散歩道」は明るく開放的な新宿中央公園、それとは対照的に、鬱蒼と樹木の茂るおとめ山公園の二か所をご紹介します。

区立の公園の中ではいちばん大きな新宿中央公園は、西新宿の高層ビル群の外側、公園通りを挟んで都庁の西側に位置しています。ここが都会のど真ん中とは思えないくらい明るく、健康的で広々としています。園内にはミニユメントや彫像なども多くあります。また、園内の一面には「生きもののくらす空間・ピオトープ」があり、昆虫や植物の観察ができます。

ピオトープの隣に、縁結び・家内安全の神を祀る「十二社熊野神社」があります。ぜひお参りをしてください。

ふれあい通りの公園大橋を渡ると南側には「ちびっ子広場」があります。大型の遊具、砂場があり、ここで遊べる近隣のお子さんは幸せです。公園大橋の上からは都庁がよく見えます。最寄り駅は都営大江戸線都庁前駅です。

都会のオアシスー新宿中央公園ーをぜひ散策してみてください。

●ピオトープ(月・火曜休み)
開園時間 4月〜10月 9時〜17時
11月〜3月 9時〜16時

地域センター利用のお知らせ
東日本大震災に伴う節電対策として、夜間利用の自粛を行っております。ご協力のほど、よろしく願います。
今後の夜間利用については榎町地域センター事務局までお問い合わせください。
TEL (3202) 8585

広報部からのお知らせ
「えのき文芸」に掲載する句を募集しています。皆さんの身近にあることがらを「五・七・五」の句にしてみませんか。次号の俳句のお題は「夏」、川柳は「自由吟」です。
投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、6月13日(月)までに榎町地域センター事務局までお送りください。
「えのき」では毎号、榎町地域センターの登録団体の紹介をしています。掲載させていただく団体を募集しています。榎町地域センター事務局までお申し込みください。
広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せください。
榎町地域センター事務局
〒162-0042
新宿区早稲田町85
TEL (3202) 8585
FAX (3202) 2478

● 江戸川小学校に避難所開設

3月11日(金)の東北太平洋沖大地震により、区内では多くの帰宅困難者が発生しました。江戸川橋駅周辺も例外ではありませんでした。このため、江戸川小学校避難所運営協議会は、代表世話人(長島水道町会長)を始めとする地元ボランティアが避難所を開設し、約50名の帰宅困難者を収容して炊き出しや毛布の支給などを行いました。後日、避難された方からボランティア活動を讃えるお礼状をいただきました。

● 被災地への義援金

日赤榎町分団では3月下旬に早稲田駅と牛込柳町駅周辺において、街頭募金を行い、多くの方々からの義援金を集めることができました。

榎町地区では町会単位で義援金を募っています。義援金は、新宿区町会連合会を通じて日本赤十字社に送られます。

また、特別出張所窓口でも6月30日まで、募金箱を設けて義援金を受付けています。



日赤榎町分団による街頭募金

みんな仲良し家族的な
早稲田南町保育園

牛込地区は保育園待機児の一番多い地域です。言い換えれば幼い子どもが増えているということです。子どもが元気で明るい社会は住む人の心を生き生きとしてくれます。今回は、早稲田南町保育園を紹介します。

早稲田南町保育園は、ことぶき館・児童館と併設され、定員78人と、区内では少人数の保育園です。少人数ですが、保護者同士がとても仲良く、保育園行事などでも保護者からの提案もあり、園と保護者が協力して行っています。

「親子で遊ぶ会」は地域子育て支援事業として行われていますが、昨年は土曜日



に三回開催しました。保育園に通っている家族はもちろん参加できますが、地域の人なら誰でも参加することができます。木製玩具で遊んだり、リズムに合わせて音楽を体で体験し、想像力や表現力を養う、心と体の調和を作り出す総合教育「リトミック」は、参加者にとっても喜ばれていました。

7月に行われる「夏祭り」は保護者も参加する行事です。午後のおやつの後から親子でお店でゲームをしたり、踊りを踊ってお祭りの雰囲気を楽しみます。

「げんきっこギャラリー作品展」には子どもたちの絵などの作品の他、保護者の手作りのおもちゃなどを園内に展示しています。

また、鶴巻幼稚園にある保育ルーム、「つるまき園」と連携して、鶴巻幼稚園児や鶴巻小学校の児童たちとも協力・交流しています。また、保育園は地域に開かれた保育園を目指していますので、月に一度、午前10時から11時まで、未就学児の親子は園庭や保育室で遊べます。参加希望の方は、保育園にお問い合わせください。

江戸川小学校PTA
からのお知らせ

津久戸小学校と江戸川小学校の統合については、統合等検討協議会において昨年度より議論を重ねてきましたが、3月15日の第8回会議において「統合の必要性はない」との合意に至り、教育委員会からも協議会の提言を尊重するとの回答をいただきました。両校の学区内の児童数は今後十年増加が見込まれ、統合すれば早稲田小学校を上回る児童数になるとも予想される一方で両校の校地は狭く、また、35人学級が導入されると教室が不足する懸念もあるからです。

江戸川小は今までも少人数を生かした特色ある学校作りをしてきました(リニューアルした江戸小ホームページ是非ご覧ください)。教職員が一人一人に目を配れるので、どの子もすぐに学校に馴染み、心身共に健康に生きる力を養う教育ができます。また、幼児から大人まで、様々な年齢層の方々が集う、地域の拠点となる学校を目指しています。保護者もできることを楽しみながら協力し合い、盆踊りや餅つきなどの季節行事には地域の方が大勢で参加くださっています。

協議会では、統合凍結に伴い、江戸川小学校の児童数増加対策等の提言を教育委員会に持っていくことになりました。そのためにも、榎地区の皆様のご支援がこれからも重要であると考えています。今後とも、江戸川小学校を応援して下さるようよろしくお願い申し上げます。

常楽寺

(じょうらくじ)

○剣豪のお寺

ご存じ「柳生武芸帳」五味康祐原作の映画・テレビドラマです。柳生一門の総帥は、將軍家剣術指南役の柳生但馬守宗矩。これと同時に生きたもう一人の剣豪に、將軍家剣術指南役、小野伊藤派一刀流の小野次郎右衛門忠明がいます。この忠明の供養碑のあるお寺が常楽寺です。大久保通りにある柳町交差点を、若松町方面に百メートルほど上がって左側に眼を移すと、大きな釣鐘が目に入り常楽寺に到ります。

○常楽寺の歴史

常楽寺は常楽院日経上人によって、日本橋小伝馬町に四丁四方の大伽藍を擁して建立されましたが、慶長十九年(一六一四)徳川幕府により破却され、その後弟子の日忠上人(小野忠明の四男)により、元和元年(一六一五)浅草に慶印寺として再建されました。壮大な寺院・僧坊は、江戸三ヶ寺の一つとして威容を誇っていました。時代が下がり大正時代になって、浅草の地が公共事業用地となったため、現在の牛込の地に移ることになりました。その折、日忠上人の兄弟子・日秀上人創立の牛込久成寺と合併し、大正九年(一九二〇)十一月常楽寺と改称して現在に至っています。



長遠山常楽寺(顯本法華宗)
新宿区原町2-30
Tel. (3341) 7966

○一刀流三代の供養碑

開基日経上人は、永禄三年(一五六〇)上総国に誕生、慶長五年(一六〇〇)総本山妙満寺第二十七世貫主となった傑僧です。不惜生命の覚悟で日蓮上人の教えを守り、お題目を唱え続けましたが、慶長十四年(一六〇九)六条河原で耳削ぎ・鼻削ぎの法難に遭いました。その後も宗祖日蓮上人および開祖日什大正師の教えを広く伝え、元和六年(一六二〇)に生涯を閉じました。

常楽寺に伝わる文化財に、一刀流剣術の祖伊藤一刀斎景久、その弟子小野伊藤派一刀流二世・小野次郎右衛門忠明(旧名神子上典膳)、三世小野次郎右衛門忠常の三代にわたる一刀流宗家の供養碑があります。幕末に至りこの流派から、北辰一刀流と一刀正伝無刀流が生まれています。北辰一刀流は神田お玉ヶ池に道場を構え、千葉周作を祖として当時江戸随一の道場の名声を得て、多くの門弟を集めました。清川八郎、坂本竜馬など幕末史を飾った人々が名を連ねています。一刀正伝無刀流の開祖は、明治天皇の侍従を勤めた、山岡鉄太郎高歩(鉄舟)です。

団体・クラブ・サークルなどの募集

太極拳塾



私ども、太極拳塾は毎月2回〜3回の活動を通して心と体の健康をめざし、地元の鶴巻小学校で活動しています。鶴巻小学校の児童をはじめ、地域の方々、学校を対象に大人の方も参加できるサークルです。会社帰りでも参加できるよう大人と子供とは時間を分けて練習します。内容は、

- ① 準備体操
- ② 99式伝統太極拳のうち14式の基本となる型を順を追って学習します。
- ③ 散手(太極拳の技の組み手)
- ④ 推手(二人で行う組み手の一種)

(太極拳を行う前の心と体のほぐし)



メンバー募集中

難しい手続きは
ありません。
体験参加も歓迎します。
まずはメールをください!

場所	鶴巻小学校 1F会議室 東京都新宿区早稲田鶴巻町140	
時間	4~6年生と保護者	18時30分~19時20分
	大人の部	19時30分~21時

太極拳塾 長沼ひろかず
お申し込みメールアドレス
nagahome909@gmail.com

この塾の目標は、自分の心と体を再点検することにあります。特に児童の方々には、「礼儀・思いやり・人の目を見て話しを聞く」なども学びます。いじめにあたり、いじめたりすることがないように、武道としての太極拳もやさしく学んでいきます。

実は太極拳は武道として長く続いてきています。見た目がきれいでオリンピックに出るような太極拳もよいとは思いますが、心と体を鍛えて、健康で楽しく、美味しいものが美味しく感じられて、健康であることに感謝できる身体づくりと体の再点検を目指して太極拳を学びます。より深く極めたい方には、別途、武器類も扱う本格的な宗家伝統楊式太極拳(多間内神道)の指導・紹介もいたします。世界的にも拡がりを見せる大きな団体です。高い医療費と大量の飲み薬を飲み続ける生活を改善していく、心と体の運動を続けましょう。

自分の心と体のバランスは自分で維持していきましよう!詳しくは、左記までご連絡ください。体験参加歓迎します!

太極拳塾 長沼ひろかず

榎ふれあいデー

毎月、第一日曜日の午後1時～4時頃まで、早大通り(岡崎病院付近)にて開催しています。幼児からお年寄りまで、どなたでも参加できます。皆で楽しくあそびましょう！

5月1日(日)

- ・大きな鯉のぼりを作ろう
- ・小さな鯉のぼりも作ります
- ・小さな折り紙(かぶと・紙でっぽう)

6月5日(日)

- ・木工細工(何ができるかな?)
- ・シャボン玉 紙飛行機

7月3日(日)

- ・七夕かざり(持ち帰れます)
- ・糸電話 クラフト
- ・毎回、輪投げ・昔あそびを用意しています。

榎ふれあいクッキング

①5月29日(日)

「楽しいお菓子作り」

- 場 所：榎町地域センター 3階調理室

- 対 象：中学生以上成人

②7月「親子クッキング」実施予定

*ふれあいクッキングについての詳細は町会の掲示板にてお知らせいたします。

スポーツ交流

卓球



- 日 時：①5月1日(日)
- ②6月5日(日)
- ③7月3日(日)
- 午前10時～12時

- 会 場：鶴巻小学校 体育館

- 参加費：無料

- 申込み：必要ありません(当日受付)

- 問合せ：黒川孔晴

Tel(3268)1777

- 主 催：わせたスポーツ・文化協議会

みんな集まれ! 釣り大会



小中学生の皆さん、釣り大会に出場してみませんか?「父の日」はご家族や友だちと一緒に市ヶ谷の釣り堀で鯉釣りを楽しんでください。

- 日 時：6月19日(日)

- 場 所：市ヶ谷フィッシュセンター

- 集 合：午前8時15分

各小学校校門

- 参加費：無料

- 主 催：榎地区青少年育成委員会

*申し込みや詳細については、5月末に学校から配布される案内・申込み書をご覧ください。

「ガーデニング講座」のお知らせ

榎地区協議会第三分科会ではみどりあふれるまちづくりを推進しています。ご家庭でも気軽に楽しんでいただける緑化活動のためにガーデニング講座を開催します。今回は講師に日本ハンギングバスケット協会東京支部長の渡辺さくら先生をお招きし、家庭やベランダに飾っていただけるハンギングバスケットを作ります。ふるってご参加ください。

- 日 時 6月16日(木)

午前10時～11時50分

- 会 場 榎町地域センター 3階 大会議室

- 対 象 区内在住の方(先着30名)

*定員になり次第締め切り
ますので、ご了承ください。

- 参加費 2000円(材料費を含む)

*当日会場でお支払いください。

- 申込・問い合わせは

5月9日(月)

～5月27日(金)

平日の8時30分～17時

榎町特別出張所

Tel(3202)2461

まで、お電話にてお申込みください。



- 主 催：榎地区協議会第三分科会 (環境美化分科会)

- 共 催：榎地区協議会第一分科会 (まちづくり分科会)

地域センターからのお知らせ

ワコインえのき寄席 「若手落語会」

6月に「若手落語会」と銘打ち「えのき寄席」を開催いたします。

- 出 演：春風亭一之輔

- 日 時：6月26日(日)

開場午後1時30分

開演午後2時

- 会 場：榎町地域センター 4階 多目的ホール

- 入場料：500円

- 定 員：120名

- 定 員：120名

*チケットは5月1日(日)より、榎町地域センター2階事務局で販売します。



納涼カラオケ大会

- 日 時：7月31日(日)

午前10時～午後4時

- 会 場：榎町地域センター 4階 多目的ホール

- 募 集：72名

- 参加費：300円

- 申込み：6月26日(日)

午前10時より受付
榎町地域センター3階
調理室・工芸美術室

*申込書は5月29日(日)より、榎町地域センター2階事務局に設置します。

震災から身を守るために

5月初旬に榎町地域センターにおいて「防災教室」を開催いたします。詳細については榎町地域センター事務局までお問い合わせください。

登録団体の紹介 6

韓国舞踊「チユムパンの会」

「チユム」とは、韓国語で「踊り」、「パン」とは、「何かを繰り広げる場」という意味です。

韓国舞踊の多様さはその独特のリズムから生まれます。リズムを体で感じ手や足が動き出します。動作は同じでも、躍動的な世界観を表現したり、深さや安寧を願う心も含まれ、踊る人の心を映し出す奥深い舞踊と言えます。

韓国舞踊を通じて文化的交流を体験してみませんか。

● レッスン：毎週水曜日
午後1時～5時

● 場 所：… 榎町地域センター
4階 多目的ホール



● 問合せ 趙(チヨウ) Tel.(3269)3258

鶴巻小学校の新しい試み

朝遊び

念願の「朝遊び」がスタート

以前の小学校では、普通の光景であった子どもたちの「朝遊び」を再現しようという鶴巻小学校独自の新しい試みが平成23年1月12日(水)にスタートしました。

昨年来、鶴巻小学校では小嶺学校長やPTA会長の今井さんの「朝早くから校庭で、子どもたちを遊ばせてやりたい」という願いから「朝遊び」の準備を進めていきました。そのとき、鶴巻小学校の学生ボランティアとして協力していた卒業生で大学生の大野さんより、「朝遊びに協力できます。大学の仲間も手伝ってくれませんか」といいます。大学の仲間も手伝ってくれると思が進んでいきました。



たのしい朝遊びと生活習慣

朝7時30分～8時20分までの時間に、学生ボランティアの見守り協力のもと、子どもたちは遊ぶことができるようになりました。一週間に3日、ドッジボールやバスケットボール、サッカー、縄跳びや鬼ごっこなど、学校の道具も有効に利用しています。「朝遊び」を通して、1年生から6年生までが学年を超えて交流し、楽しい時間を過ごしています。

子どもたちは朝食をしっかりとってから登校し、十二分に体を動かしてから学習に入ります。このことで子どもたちの脳は活発に働くようになり、意欲的に学習に取り組むことができると言われていきます。

鶴巻小学校の今年度の重点指導事項は「挨拶」、「縄跳び」、「家庭学習に力を入れる」です。「早寝・早起き・朝ご飯」と「戸外で、体を使って大いに遊ぶ」ことで、子どもたちの生活習慣が身につくとき、遅刻を無くし、脳の活性化を促し、学習に集中させたいという、学校長やPTAの思いは子どもたちに届いています。

3/6(日) 榎クリーンデー

毎年、3月の第一日曜日の朝、榎地区の一斉清掃を行っています。今回の参加者は513名、小学生が90名と、例年より多く参加しました。

「私たちの住むわが町は自分たちできれいにしよう！」を合言葉に、学校、PTA、町会、スポーツ団体等が協力して地域清掃を進めています。

タバコの吸い殻や空きペットボトル、空き缶など、投げ捨てのゴミが多く、子どもたちは懸命になって大人の捨てたゴミを拾い集めています。

「榎クリーンデー」のなくなる日が来ますよう、皆で私たちの町をきれいにしていきたいと思います。



早大通りにて 鶴巻西町会の子どもたち